

行の要はない。

要するに神代記は天眞にして、國史はその鍛鍊である。神武天皇の御即位に依つて完成したる天眞の結晶は、爾來三千年の鍛鍊を経て光明を發した。それは明治初年に於ける五ヶ條の御誓文であつた。神器の示現する所は、即ち至上至貴の人道である、すべらぎの道である。

私共は祖宗の遺訓を奉じて、茲に三千年來の宿願たる世界人心の統御のために鹿島立つにあたつて、國內の大經綸を斷行しなければならぬ。

そして私はたゞ日本人であり度い。日本人としての自由と

意氣と誇りと天祐とを享樂し度い。

開け天籟の聲を

汝の經典たる鏡の曇を拂へ、汝の利劍の目釘を露ほせ。

一、社會主義と國家主義

社會主義の大眼目は何だ。今の通辨學者共は、マルクスはどうだ、クロボトキンはこうだと、無暗に活字を列べて悦に入る、干からびた小天狗の鼻較べといふ悪い圖だ。社會主義の目玉は何所だ。手足や尻尾の長談義ぢやない、俺等は忙しいんだ。ギラ／＼した所をつきつけて貰ひ度いんだ。勿論俺